

留学生数の推移調査報告

【調査結果のまとめ】

1. 日本人の年間留学生数の調査結果……………P1

【調査の詳細数字資料】

2. 渡航先別 日本人留学生数の推移……………P2
3. 海外在留邦人数統計……………P3
4. 大学等間交流協定締結の留学生派遣数……………P4
5. 高校生留学の実状……………P4

1. 日本人の年間留学生数の推移調査結果

【留学生の調査結果のまとめ】

■調査目的

この調査は、日本から海外留学に行く留学生数の過去数年の推移を調べることを目的とする。

■調査結果

この調査の結果、年間約100,000人の日本人が海外に留学していることが分かった。日本人の留学生・在留邦人ともに、総数の約半分がアメリカ合衆国に留学している。ただし、大学間の協定による留学においては中国への留学生数がアメリカより多くなっている。

また、この調査の結果、海外留学生の数は年々徐々に減少している事が明らかになった。留学生数減少の原因としては、少子化や不景気による経済的理由に加え、若者の内向き志向など多数の問題が影響していると考えられる。

■調査方法について

この調査は、各省庁・各国大使館等から発表されているデータに基づき、日本から海外に留学をする留学生数の推移及び属性を調査したものである。

この調査でいう「留学」とは長期留学(留学目的で学生ビザ等を取得している人達)の事を指し、短期留学(学生ビザ等を必要としない短期の海外渡航)はこの調査の対象とはしない。

この調査では主にビザの発給数から留学生数を調査している。
この調査ではワーキングホリデービザや交流目的のビザ等で海外へ渡航する場合も「留学」とする。

留学生は、学校の留学制度を利用する人、自分で留学手配を行う人、留学エージェントを通じて留学をする人に分かれる。
ただし、学校も留学エージェントを利用又は提携して生徒を留学させている場合が多い為、ほとんどの場合は留学エージェントを利用するものと考えられる。